



2026年3月30日

各位

会社名 株式会社ストレージ王
代表者名 代表取締役 荒川 滋郎
社長執行役員
(コード番号：2997 東証グロス)
問合わせ先 管理部 次長 長峰 健吾
TEL. 047-314-1981

【セミナー登壇レポート】ストレージ王、船井総合研究所主催セミナーに登壇
～トランクルーム事業の市場性と高収益モデルを解説～

トランクルームに関する企画、開発、運営、管理業を行う株式会社ストレージ王(本社：千葉県市川市、代表取締役：荒川 滋郎、証券コード：2997、以下「ストレージ王」)は2026年3月17日に開催された株式会社船井総合研究所主催のセミナー「年間利回り10%～15%で高収益トランクルーム事業」において、当社代表の荒川滋郎および取締役常務執行役員の佐藤芳紀が登壇したことをお知らせいたします。

本セミナーは、新たな不動産事業の柱を模索する企業・投資家を対象に開催され、トランクルーム事業の市場性や収益モデル、立ち上げ・運営のポイントについて解説が行われました。



■登壇内容 当社からは、以下のテーマで講演を実施しました。

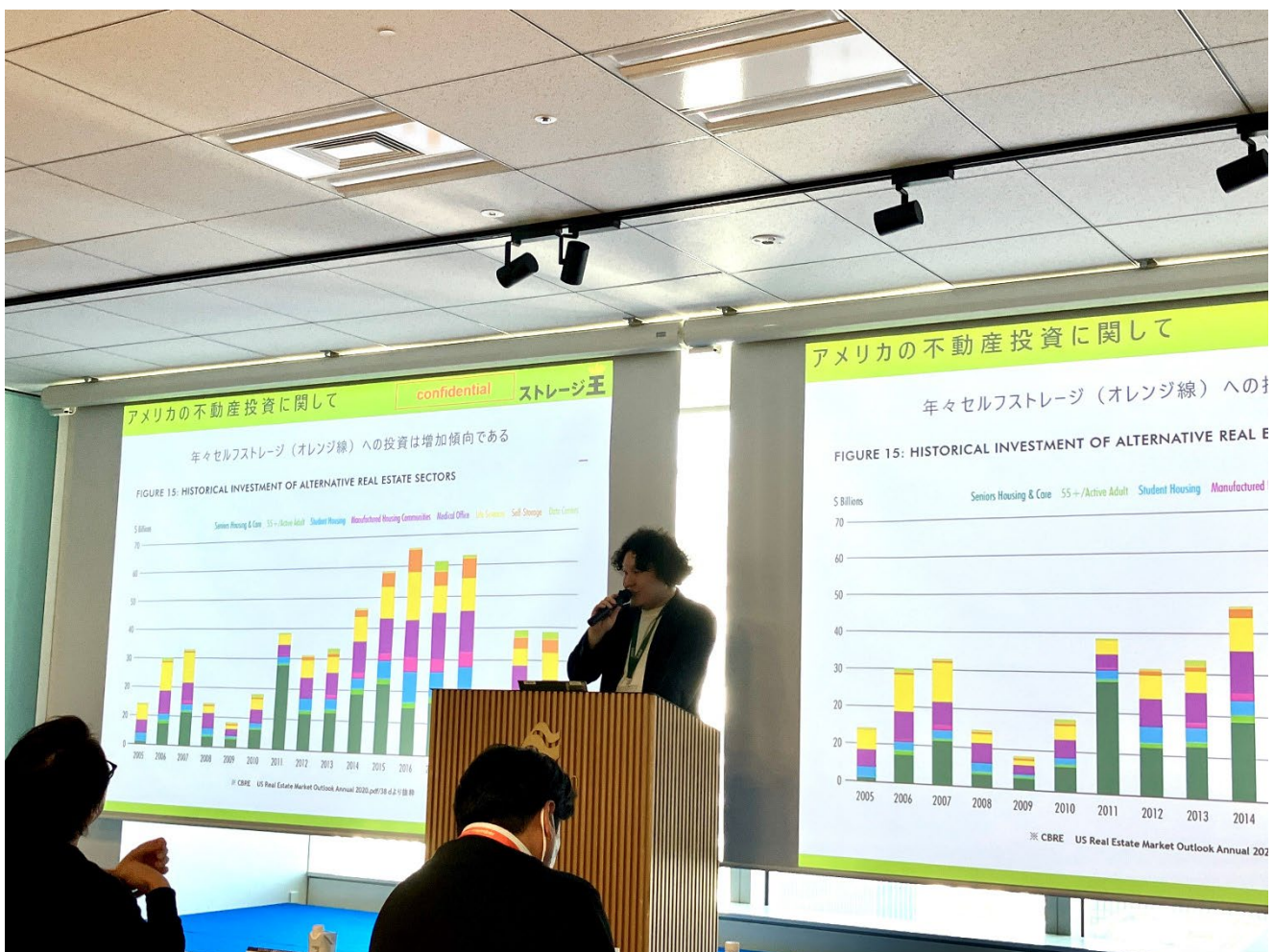
①トランクルーム事業の市場とビジネスモデル 荒川は、トランクルーム市場の成長背景について、海外市場との比較を交えて解説しました。米国ではセルフストレージが成熟した巨大市場となっている一方、日本は市場浸透率が低く、今後成長が見込まれる未開拓市場であることを説明しました。また、当社の事業概要として、トランクルームの企画・開発・運営を一貫して行うビジネスモデルや、低解約率による安定的なストック型収益の特徴について紹介しました。

②事業立ち上げと高収益化のポイント 佐藤は、トランクルーム事業における収益性を高めるための事業構造や、出店判断における立地・視認性・賃料・競合の分析や、遊休地活用の具体的手法、投資家向けの商品設計など、実務に基づいた事業立ち上げのポイントについて説明しました。

■当日の様子 当日は多くの参加者が来場し、講演中および講演後にはトランクルーム事業の立ち上げや収益性に関する具体的な質問が多数寄せられました。会場では活発な意見交換が行われるなど、関心の高さがうかがえる盛況なセミナーとなりました。

■トランクルーム事業の特徴 当社が紹介したトランクルーム事業は、以下の特長を有しています。

・年間利回り 10～15%を見込める高収益モデル・稼働率が落ちにくい安定したストック型ビジネス・賃料下落リスクが低く資産価値が維持されやすい・少人数での運営が可能な効率的な事業構造



【セミナー概要】

セミナー名：年間利回り 10%～15%で高収益 トランクルーム事業

主催：株式会社船井総合研究所

開催日：2026年3月17日

会場：船井総研グループ 東京本社 サステナグローススクエア TOKYO

以上